長年の議員活動が評価されて

6/27

静岡県知事から伝達 瀧下郁郎さん旭日単光章を受章

旧中川根町議会議員の瀧下郁郎さん(藤川区)が 旭日単光章を受章し、静岡県庁で川勝静岡県知事か ら伝達されました。

瀧下さんは、昭和56年から3期12年にわたり、 町議会議員として町づくりへの強い信念と実行力、 決断力をもって町の振興発展に尽力され、平成3年 から平成5年の2年間は、町議会議長を務め、円滑 な議会運営にも大きな功績を残されました。受章の 際に瀧下さんは「地域の皆さんの支えがあり、議員 として活動することができた。これまで支えていた だいた皆さんに心から感謝しています」と笑顔で話 をしてくれました。



伝達式会場で川勝知事と瀧下さん(中)

ハラハラドキドキみんなで笑って楽しんで 7/30

劇団たんぽぽによる演劇公演を「あやうし! ズッコケ探検隊」を開催しました



劇団たんぽぽによる演劇公演の様子

川根本町文化会館で、町民を対象とした「劇団た んぽぽ」による演劇公演「あやうし!ズッコケ探検 隊」が開催されました。1978年から始まった「ズッ コケ三人組」は、多くの読者をひきつけ、シリーズ は50巻にもおよびます。

今回の演劇「あやうし!ズッコケ探検隊」はその 第4作目となります。3人が無人島で冒険する楽し い演劇で、小さい子供から、大人までハラハラドキ ドキ楽しみながら見ていました。

また、演劇のフィナーレには観客席から手拍子が 起こり、「会場全体が盛り上がりとても楽しかった」 との声が聞かれました。

フランスの大学生が町内で実習

8/13

(株)KAWANE ホールディングスが受入れたインターン生が町内で職業体験

7月17日(月)から8月13日(日)にかけて、 フランス国立インサ工科大学リヨン校の学生 2 名 (アダさん・エルネストさん) がインターンシップ で川根本町を訪れ、職業研修を行いました。

研修期間中、介護現場の補助や、町内宿泊施設の 清掃などの業務に加え、川根高校の生徒とカヌー体 験を行ったり、「徳山の盆踊」の練習を見学したり と、幅広い年齢層の町民と交流を深めました。「ア ニメを通じて日本に興味を持った」と話すエルネス トさんは、「インターンシップを通して日本の文化 を学ぶことができた。将来は日本で働ながらSDGs に関わる仕事をしたい」と笑顔で語りました。



エルネストさん(左上)とアダさん(左下)

国際交流〜海外のツアー客が川根茶を堪能〜

SATOMI 製茶 茶房~兆~に海外ツアー団体客が訪れました



ツアーに訪れた海外ツアー客の皆さん

イギリスやイタリアなど、世界各地からの旅行客 が日本の文化を巡るツアーに参加し、高木郷美さん が経営するSATOMI製茶 茶房~兆~を訪れまし た。このツアーは、オーストラリアに本社を構える 「Intrepid (イントレピット)」が企画するもので、世 界中から集まった参加者が8日間で東京から大阪ま での各都府県を巡るものです。その中のプランとし て静岡県ではSATOMI製茶さんが含まれており、 この日は、髙木さんが育てたお茶の飲み比べを楽し みました。

エコティ日記 KNA S

町の自然資源を活かした地域観光事業に取り組む一般社団法人エコティ かわね。今回は夏のアクティビティの様子を紹介します!

カヤックやSUPで川根本町の自然を満喫!!



ダム湖の水位が下がったことで、沢の入 り口が高くなった



長島ダム管理所にて、河川美化・愛護等 表彰式の様子



-計)Tコティかわね 川根本町桑野山424-6 ☎0547 (58)7000 FAX0547 (58) 7001

エコティかわねでは、「川根本町の自然を満喫してい ただき、町のファンになってもらう」をテーマに、カ ヤック・SUPなどパドルスポーツの体験を実施していま す。今年のお客様は関東圏(東京・千葉・神奈川等)か らのお申込みが多く、コロナが5類となったことで、お 出かけいただく方が増えてきたのかなという印象です。 特に3歳から参加いただけるカヤックの体験は、小さな お子様連れのご家族も多く参加してくださいました。

夏に印象的だったのはちょうどお盆の時。台風に備 え、ダム湖は水位をぐっと下げていました。普段は水面 下に隠れている階段が現れ、同時に泥も出現。泥の中を 歩きながらカヤックやSUPを運び、お客様を案内。休憩 時の沢も崖状態になっているなど普段とは全く違う姿の ダム湖でしたが、これも自然・天候に合わせて変化する ダム湖の姿として、その状態を理解していただき、楽し んでいただきました。

私たちの活動について、7月27日(土)、長島ダム管 理所長より、ダムの美化・愛護の推進として感謝状を頂 戴しました。これからもより一層、自然の魅力と共に、 ダムの魅力や役割を伝えていきたいと思います。

Eメール: ecotkawane@gmail.com